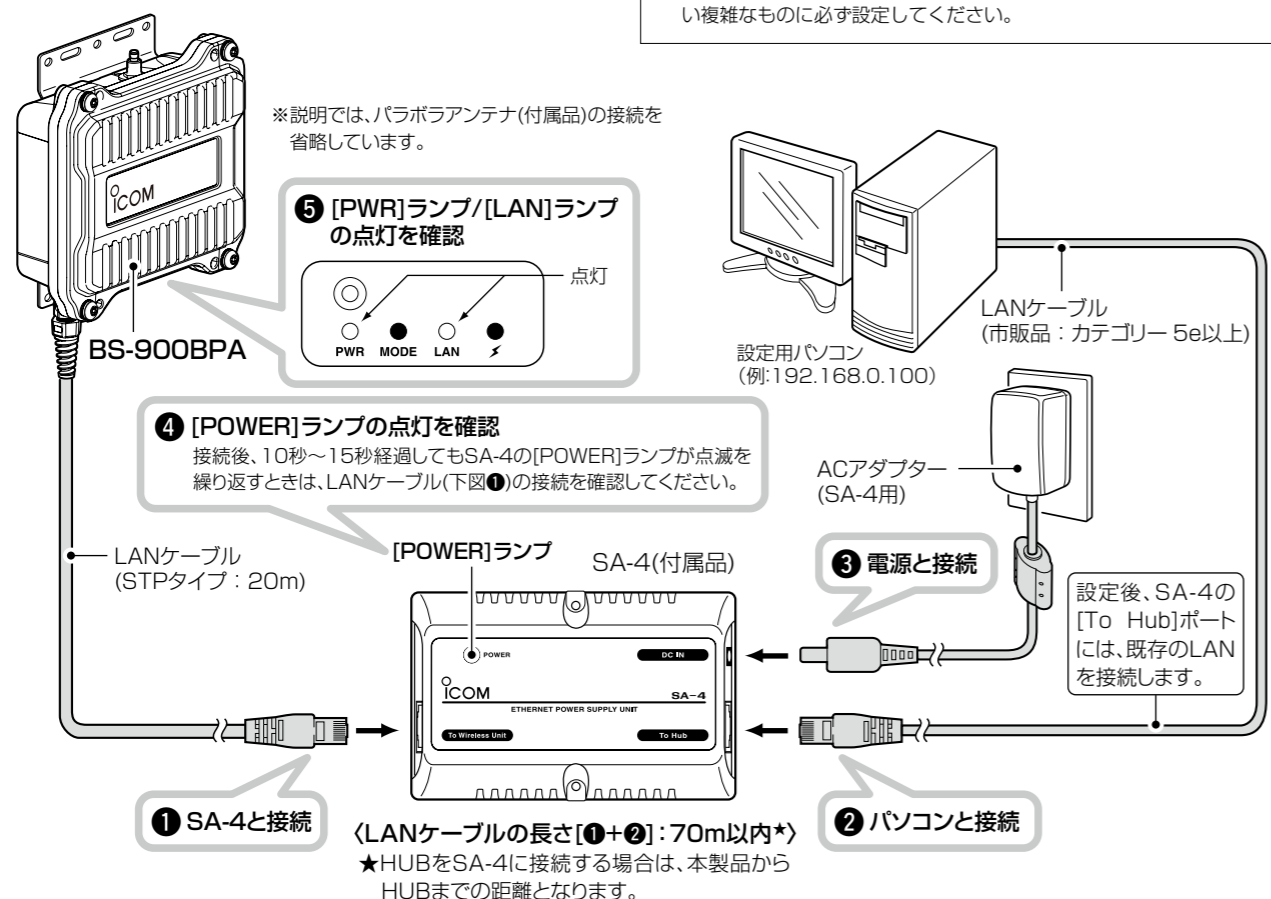


このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
 本製品は、4.9GHz帯の加入者固定無線アクセスシステム(FWA)対応のFWA LAN BRIDGE(FWA基地局)です。  
 本書では、初期設定のための接続や初期化方法などについて説明しています。

### 本製品との接続と設定画面へのアクセスについて

- 1 本製品の設定に使用するパソコンに、固定IPアドレス(例: 192.168.0.100)を設定します。
- 2 設定用のパソコンと本製品を次の手順で接続します。

**本製品の出荷時、または全設定初期化時の設定値**  
 IPアドレス: 192.168.0.1  
 管理者ID : admin(変更不可) 管理者パスワード: admin  
 ※不正アクセス防止のため、管理者パスワードは、容易に推測されない複雑なものに必ず設定してください。



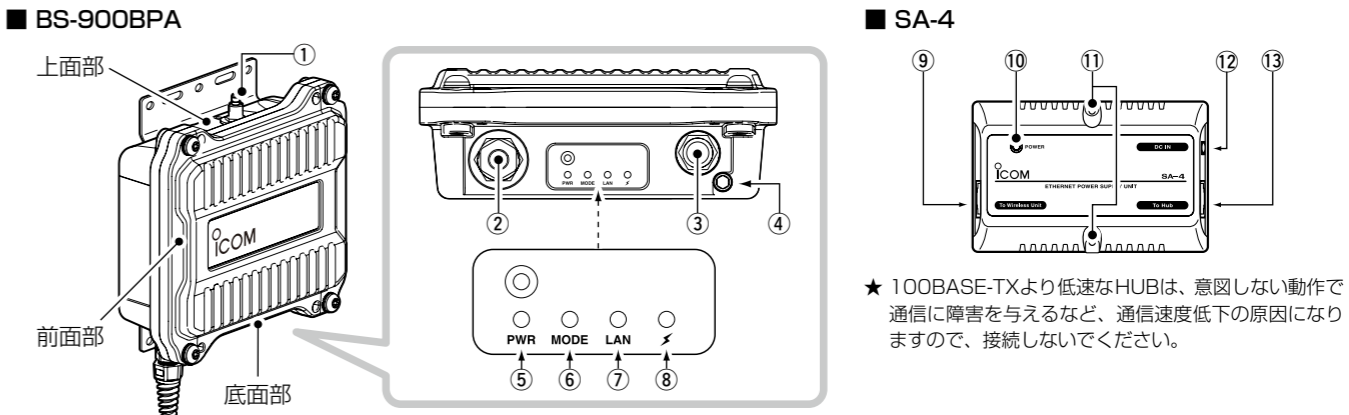
- 3 本製品に接続されたパソコンのWWWブラウザから、次の手順で設定画面にアクセスします。  
 ※出荷時のIPアドレス(192.168.0.1)を入力した場合を例に説明します。

- ① WWWブラウザを起動し、WWWブラウザのアドレスバーに「http://本製品のIPアドレス/」を入力します。
- ② [Enter]キーを押します。  
 [ユーザー名]と[パスワード]を求める画面が表示されます。
- ③ [ユーザー名]欄に「admin」、[パスワード]欄に「admin」(出荷時の設定)を入力します。
- ④ <OK>をクリックすると、設定画面が表示されます。



**WWWブラウザについて**  
 Microsoft® Internet Explorer® 11で動作確認しています。  
 設定画面が正しく表示できるように、WWWブラウザのJavaScript®機能、およびCookieは有効にしてください。  
 ※Microsoft® Internet Explorer® 8以前をご使用の場合は、正しく表示できないことがあります。

### 各部の名称と機能



- ① アンテナコネクター: 避雷器内蔵  
 弊社指定のパラボラアンテナを接続します。  
 ※接続方法は、設置工事説明書②(別紙)をご覧ください。
- ② LANケーブル  
 SA-4(付属品)、または[IEEE802.3af]対応のHUB\*と接続します。
- ③ [CONSOLE]ポート  
 ターミナルソフトウェアを本製品の設定に使用するとき、設定用ケーブルを接続します。  
 ※設定用ケーブルは、販売していません。  
 必要な場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ④ アース端子  
 本製品のケース(筐体)を接地するとき、アース線(付属品)を接続します。  
 ※接続方法は、設置工事説明書①(別紙)をご覧ください。
- ⑤ [PWR]ランプ  
 緑点灯: 本製品に電源が供給されているとき  
 赤点滅: IPアドレス衝突時  
 橙点滅: 起動時
- ⑥ [MODE]ランプ  
 橙点灯: オンライン更新ファームウェア検知時
- ⑦ [LAN]ランプ: 有線LANの接続状態  
 緑点灯: リンク時 (100BASE-T)  
 緑点滅: データ通信中 (100BASE-T)  
 橙点灯: リンク時 (10BASE-T/100BASE-TX)  
 橙点滅: データ通信中 (10BASE-T/100BASE-TX)  
 消 灯: リンク未確立時
- ⑧ [LAMP]ランプ: FWA無線LAN端末との通信状態  
 緑点灯: 端末が1台以上帰属時  
 ※本製品と通信できるFWA無線LAN端末が存在しない、または無線通信しない状態がつづくと、橙点灯に変わります。  
 なお、橙点灯に変わるまでの時間は、通信状態によって異なります。  
 橙点灯: 無線LANユニット有効時、帰属端末なし  
 消 灯: 無線LANユニット無効時
- ⑨ [To Wireless Unit]ポート  
 本製品のLANケーブルと接続します。
- ⑩ [POWER]ランプ  
 緑点灯: 本製品とSA-4が接続されたとき  
 緑点滅: 本製品とSA-4が未接続のとき
- ⑪ 壁面固定用ネジ穴  
 付属のタッピングネジ(AO 3×16: 2本)でSA-4を固定するときの穴です。
- ⑫ [DC IN]ポート  
 付属のACアダプター(SA-4用)を接続します。
- ⑬ [To Hub]ポート\*  
 パソコンと接続します。  
 ※設定後、既存のネットワークと接続します。

★100BASE-TXより低速なHUBは、意図しない動作で通信に障害を与えるなど、通信速度低下の原因になりますので、接続しないでください。

### 設定画面の名称と機能

本製品の設定画面の名称と各画面に含まれる項目を説明します。  
 ※設定画面のオンラインヘルプを確認するときは、設定項目の上にマウスポインターを移動して、「?」が表示されたら、クリックしてください。



**不正アクセス防止のアドバイス**  
 本製品に設定するすべてのパスワードは、容易に推測されないものにしてください。  
 数字だけでなくアルファベット(大文字/小文字)や記号などを組み合わせた長く複雑なものにし、さらに定期的にパスワードを変更されることをおすすめします。  
 ※管理者パスワードの変更については、本書(裏面)で説明しています。

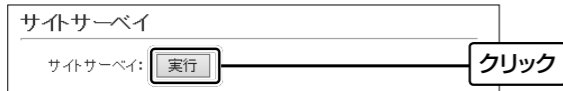
- ① ホームページのリンク  
 インターネットに接続できる環境で、アイコンをクリックすると、弊社のホームページを閲覧できます。
- ② 設定画面選択メニュー  
 各設定画面を用途別に、メニューとしてまとめています。  
 メニュー名をクリックすることにより、各設定画面へのリンクを開け閉めできます。
- ③ 設定画面表示エリア  
 設定画面選択メニューで選択されたタイトルの画面を表示します。  
 ※左図は、「ネットワーク設定」メニューの「LAN側IP」をクリックしたときに表示される画面です。
- ④ 設定ボタン  
 設定した内容の登録や取り消しをします。  
 ※<登録>をクリックして、「再起動が必要な項目が変更されています。」と表示されるときは、<再起動>をクリックします。  
 表示された画面にしたがって操作します。  
 再起動中は、右記を  
 表示します。  
 再起動しては、  
 本体の起動を確認後、[Back]をクリックしてください。  
 ※再起動後に、設定した内容が有効となります。  
 ※再起動が完了するまで、[Back]と表示された文字の上にマウスポインターを移動してクリックしても、設定画面に戻りません。  
 しばらくしてから再度操作してください。  
 ※表示画面によって、表示されるボタンの種類や位置が異なります。

## サイトサーベイ機能について

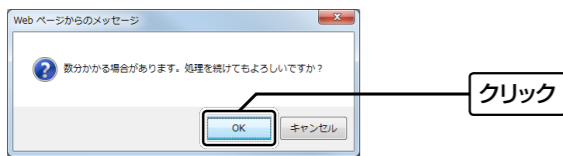
本製品の設置場所周辺における通信環境を調査できます。

- 1 「管理」メニュー、「サイトサーベイ」の順にクリックします。「サイトサーベイ」画面を表示します。

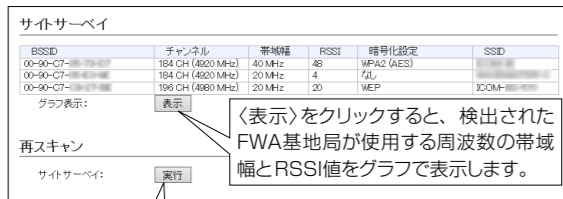
- 2 <実行>をクリックします。



- 3 <OK>をクリックします。調査結果が表示されるまで、「スキャン実行中」が表示されます。



- 4 本製品の無線伝送エリア内で稼働するFWA基地局の情報を一覧で表示します。(最大表示件数：255件)  
※スキャン実行中は、FWA無線LAN端末と通信できません。  
※サイトサーベイの詳細や調査例については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。



<実行>をクリックすると、再調査できます。

## 暗号化方式と設定について

不正アクセス防止のため、暗号化を設定してください。  
※暗号化方式は、「WEP RC4」、「TKIP」、「AES」から選択できます。  
※通信相手と暗号化設定が異なるときは、通信できません。  
※ネットワーク認証やRADIUS設定など、詳細な設定手順については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。  
※本書では、仮想AP(ath0)を設定する場合を例に説明しています。

- 1 「無線設定」メニュー、「仮想AP」の順にクリックします。「仮想AP」画面が表示されます。

- 2 ネットワーク認証方式と暗号化方式を選択します。



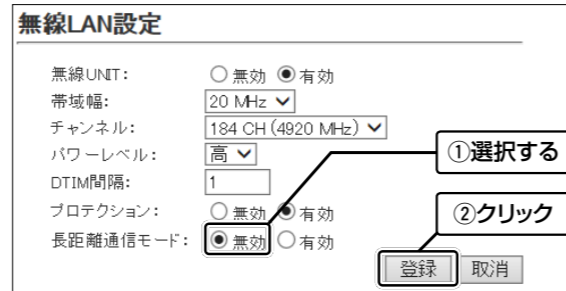
- 3 <再起動>をクリックします。表示される画面にしたがって、本製品を再起動します。

## 通信相手との距離が600m未満のときは

出荷時、本製品には、長距離通信モードが設定されています。通信相手との距離が600m未満の場合は、下記の手順で双方のFWA機器の設定を「無効」に変更してください。双方のFWA機器で、どちらかに長距離通信モードが設定されていると、通信速度低下の原因になります。

- 1 「無線設定」メニュー、「無線LAN」の順にクリックします。「無線LAN」画面が表示されます。

- 2 [長距離通信モード]欄で「無効」を選択し、<登録>をクリックします。(出荷時の設定：有効)



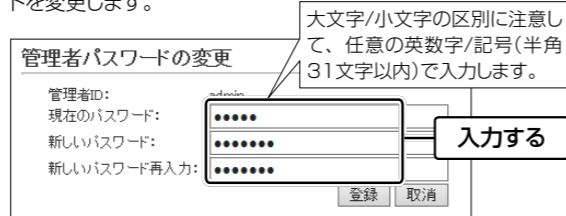
- 3 <再起動>をクリックします。表示される画面にしたがって、本製品を再起動します。

## 管理者パスワードの変更について

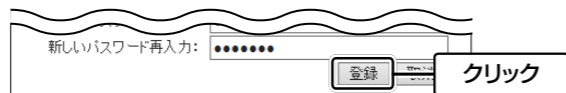
不正アクセス防止のため、管理者パスワードを変更してください。

- 1 「管理」メニュー、「管理者」の順にクリックします。「管理者」画面が表示されます。

- 2 [管理者パスワードの変更]項目を入力して、管理者パスワードを変更します。



- 3 <登録>をクリックします。



※[ユーザー名]と[パスワード]を求めるときの画面が表示されたときに、変更した新しい管理者パスワードを入力します。

## 全設定の初期化について

全設定を工場出荷時の状態に戻すときは、WWWブラウザから本製品の設定画面にアクセスするか、Telnetでアクセスして全設定を初期化してください。

※本製品の設定画面からの初期化の操作については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

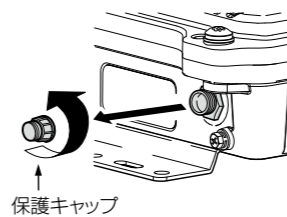
※本製品に設定されたIPアドレスが不明な場合は、本製品の[CONSOLE]ポートに接続されたパソコンからターミナルソフトウェアでアクセスしてください。

## ターミナルソフトウェアで設定するには

本製品のIPアドレスが不明な場合など、ターミナルソフトウェアを使用して接続する手順について説明します。

※設定用ケーブルが必要です。販売はしておりませんので、必要な場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

- ① 電源供給に使用しているSA-4(付属品)、または[IEEE802.3af]対応のHUBの電源をはずします。
- ② [CONSOLE]ポートの保護キャップ(右図)をはずします。
- ③ 本製品の[CONSOLE]ポートとパソコンの[COM]ポートを設定用ケーブルで接続します。
- ④ 本製品に電源を供給し、パソコンからターミナルソフトウェアを起動します。



- ⑤ 下記を設定して、[ENTER]キーを押します。  
[接続方法]の選択：設定用ケーブルを接続しているCOMポートの番号を指定

通信速度：115200(ビット/秒)  
データビット：8  
パリティ：なし  
ストップビット：1  
フロー制御：なし

- ⑥ BS-900BPA #と表示されたことを確認します。  
※アクセス後に[Tab]キーを押すと、本製品で使用できるコマンドの一覧が表示されます。

## 登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。本書の内容の一部、または全部を無断で複製/転用することは、禁止されています。

アイコム株式会社

547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

高品質がテーマです。

A-7302W-3J Printed in Japan © 2016 Icom Inc.